

《2025 年度 活動方針》

浦上支部支部長 和田 栄代美

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

2025 年度長崎浦上支部のありたい姿

- ・同友会活動を通じて自社の解決に取り組み、持続的に成長できる強い企業をつくる。
- ・会員同士の絆を深め、会員であることに誇りを持つ。
- ・支部の良さを生かし、会歴の浅い会員さんには同友会の歩み方を、また会歴の長い会員さんへは、参加しやすい環境づくりを構築し、知識と経験を伝えて頂く基礎固め。
- ・とにかく元気で明るく何でも話せる支部にする。

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・例会、各委員会活動、同友会開催行事への参加促進と返信率向上。
- ・経営指針書作成ならびに企業変革支援プログラム Ver.2 登録推進
- ・委員会活動の活性化、次期役員の育成。
- ・魅力ある例会づくりをするため、同友会で学んだことを実践して成長を体感した会員の報告。
- ・支部全会員内でのスピーディーな告知連絡方法の再構築。
- ・前年度よりの引き続き、支部運営のガイドライン作成と見直し。
- ・新しい委員会として活性化委員会を発足仲間づくり委員会と連携し会員同士の交流を深め結束を固める。
- ・次年度経営フォーラムへ向けて周到な準備をする。

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

「三役会」 月一回開催 (支部長判断により随時)

責任者: 支部長

出席者: 支部長、副支部長、総務委員長、副総務委員長

内容: 理事会の決議事項、協議事項を精査、

「役員会」 月一回開催

責任者: 支部長、総務委員長

出席者: 支部役員、県役員 会員のオブザーバー出席も可

内容: 三役会で精査した内容を報告。委員会活動報告

仲間づくり及び活性化について支部の方向性を協議

役員の情報意見交換

「例会」 月一回開催

責任者: 担当委員会、支部長、例会委員会

原則通常例会は各委員会が担当で、企画運営

支部総会、慶祝例会、忘年例会は三役、例会委員会が担当

《2025 年度 活動方針》

支部長

例会委員会 委員長・橋本 裕次郎

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

- ・ 例会を通じて、同友会を見つめてもらえる例会づくりに貢献します。
- ・ 会員の横のつながり縦のつながりを意識し、次に続く例会を考え実施します。
- ・ 新たな発見ができる例会を開催します

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・ 例会への返信率の向上に取り組む
- ・ 例会への出席率の向上に取り組む
- ・ web などを活用し情報を共有する
- ・ 仲間づくり委員会と連携し取り組む
- ・ 例会運営のサポートとスケジュールの管理
- ・ 例会委員会自身の例会出席率向上

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・ 返信率を向上させるため、会員への様々なアプローチをトライし、良いものは継続する
- ・ 出席率を向上させるため、迅速な情報公開や出席率を促すようなトライを行う
- ・ 例会運営をスムーズに行うため、可能な限り効率化する
- ・ 例会毎の振り返りを担当委員会と共有する

《2025 年度 活動方針》

支部長

仲間づくり委員会 委員長・真崎 今日子

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

支部会勢 130 名を目指す
例会への出席率、返信率の向上、
女性会員の増強
明るく元気な会にする

具体的な活動: (何をするのか等)

- 1 各会員に例会の出席声かけとゲスト、出席候補者、有無の声かけを実施する。
- 2 各委員会の活動に協力する。
- 3 各委員とゲスト予定者に同友会の理念や活動内容の理解を深める機会を作る。
- 4 活性化委員会と協力し、イベントを行い、会員同士の交流を深める

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

各委員会のイベントや支部、例会の準備など積極的に参加する。
他団体との交流に積極的に参加する。
県委員会参加
休会者並びに新入会員はフォローを行う担当と頻度を決め支部役員会内で共有
新入会員や例会出席率の低い会員への例会出席の声掛け(毎回)

《2025 年度 活動方針》

経営労働委員会 委員長 中山 紀子

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

経営労働委員会として、経営理念、経営指針作りを強化する 経営者や従業員が同じ目標に向かって一致団結して活動するため基盤を作る。

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・企業が存在する理由について、説明する
- ・企業が目指す未来の姿や、成し遂げたい目標を示す
- ・企業の経営における基本的な価値観を明確にする
- ・短期的、長期的な経営戦略や目標設定を行い、企業の成長に向けての方向性を示す

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・経営指針セミナーの参加を呼びかける
- ・短期での経営理念、経営指針セミナーを開催する

《2025 年度 活動方針》

共育委員会 委員長 岩 素子

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

①若手社員のスキル向上と成長促進:

「新入社員フォローアップ研修」および「若手共育」の例会を開催して
評価とフィードバックセッションを導入して、
若手社員のスキル向上と成長を促進します。

②社員共育の定着と交流促進:

年に 2 回程度の勉強会を推進し、社員共育を定着させつつ、
他社との社員同士の交流も促進します。

③地域連携と次世代人材育成:

地域の学校や大学と連携し、同友会の例会にも参加してもらい
将来的な産業人材の育成に積極的に貢献します。

具体的な活動: (何をするのか等)

① 若手社員のスキル向上と成長促進:

新入社員フォローアップ研修および若手共育の例会を年間 2 回開催して、実践的なスキル向上できるように会員と相談しながら進めます。また、若手社員同士の交流を促進するために、評価とフィードバックセッションを通じて双方向のコミュニケーションを図り、成長への理解を深めています。

② 社員共育の定着と交流促進:

年に 2 回程度の勉強会を通じて、社員共育の機会を設けています。これにより、社内の知識やスキルを定期的にアップデートするとともに、他社との交流の場を提供しています。これらの勉強会では、専門家や業界リーダーを講師に招きして開催予定

③地域連携と次世代人材育成:

地域の学校や大学と緊密な連携を築いています。同友会の例会に積極的に参加していただき、地域の次世代人材を育成するためのプログラムに貢献しています。学生との交流イベントやキャリア相談セッションを通じて、将来的な産業人材に必要なスキルや知識の獲得をサポートしています。これにより、地域社会との協力関係を強化し、持続可能な人材開発を推進しています。

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

他支部のご協力を得て年に 2 回の例会を開催いたします。
具体的なスケジュールは、5 月と 11 月を予定しております。
より効果的かつ効率的なプログラムの実施を目指し、
会員の社員が参加しやすい機会を提供しています。

また他支部との連携を強化することで、異なる視点やノウハウを共有し、より充実した活動が展開できることを期待しています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

《2025 年度 活動方針》

支部長

共同求人委員会 委員長・齊藤 誠史

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

- ・人を生かす経営 4 委員会と連携した活動を継続し、共同求人委員会としての目的を会内外へ周知する。
- ・「人財」の発掘、共育、採用へ繋がる活動を行う
- ・選ばれる企業、魅力ある企業づくりを推進していく
- ・学校、教育機関との連携を強固にする
- ・学生の職場体験企画に参画する企業を拡大する

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・人を生かす経営 4 委員会と連携し、選ばれる企業、魅力ある企業についての会議や勉強会を行う
- ・高校や大学との連携を強化する
- ・学生の職場体験企画経験企業よりその魅力や醍醐味など例会を通し報告してもらう

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・3ヵ月1回程度、支部内委員会活動の実施
- ・経歴の長い会員の経験を集約し、新入会員にはより積極的に委員会活動に参画してもらえよう努める
- ・高校や大学との連携、職場体験については、他支部の実施するイベントに積極的に参加し学ぶことから始め、最終的には支部独自の連携やイベント開催を目指す
- ・年2回、例会や勉強会などにおいて、学生の職場体験企画経験企業よりその魅力や醍醐味などを報告していただき、理解を深め、実施してもらう

《2025 年度 活動方針》

支部長

総務委員会 委員長・西岡 潤二

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

- ・役員会、例会、各委員会活動のスムーズな運営のサポート
- ・三役で連携して長崎浦上支部の活動の活性化促進
- ・予算作成、収支等の適正な会計処理
- ・各委員会の予算使用の促進

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・支部総会の運営
- ・三役会の運営
- ・役員会の運営(資料準備、進行等)
- ・例会、委員会活動の会計処理、収支報告

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・支部総会の運営(4 月)
- ・役員会の運営(毎月開催)
- ・三役会の運営(年 3 回)
- ・次年度予算案、収支報告の作成(年度末)

《2025 年度 活動方針》

支部長

政策委員会 委員長・笹垣 和也

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

長期的な国際情勢の緊迫化による、原油、原材料価格の継続的高騰をはじめ、国内外の物流コストの上昇等、外部環境の悪化が続き、多くの企業が苦戦を強いられています。

このような中、同友会の役割は益々大切になっていくと思います。県政策委員会の活動方針に沿って活動し、長崎県、長崎市との連携を深め、中小企業が地域の主役になることを目指します。

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・「中小企業憲章」及び「中小企業振興基本条例」に対する会員の理解促進
- ・「中小企業振興基本条例」の制定に向けての活動を行う
- ・景況調査の報告、検討の機会をつくる
- ・長崎出島支部政策委員会との連携

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・県政策委員会への参加及び活動に協力する
- ・7 月「中小企業魅力発信月間」における魅力発信事業の企画、開催
- ・景況調査の実施協力
- ・長崎市、長崎商工会議所との意見交換会の実施(長崎出島支部との連携)
- ・委員会活動活性化の為に委員会メンバーとの意見交換会の実施

《2025 年度 活動方針》

ビジョン委員長 山崎 晃

活動方針: (2023 年度県・県委員会活動方針、同友会理念(今期議案書 P1) に則って)

- ・第 6 次ビジョンの周知、検証活動
- ・青年経営者会のクレド作成づくりサポート
- ・担当例会の企画、実施

具体的な活動: (何をするのか等)

- ・2025年度も引き続きビジョン委員会が担当する各県委員会に出席し、活動や議論を通して後半に行われるビジョン検証活動で深められるよう努めます。
- ・青年経営者会内で進められているクレド作成の、サポートに入り、共に知恵を絞りながらクレド作成の実現を目指します。

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

- ・県の担当委員会に積極的に参加し、活動内容の把握に努めます。その内容を支部委員会内で共有し、必要に応じて役員会、例会等において報告します。
- ・他委員会と連携し、第6次ビジョンの進捗状況確認し、検証活動を行います。
- ・青年経営者会と連携し、成文化の為の検証を行います。

《2025 年度 活動方針》

ダイバーシティ委員会 委員長 北川 亮

活動方針: (2025 年度県・県委員会活動方針、同友会理念(今期議案書 P1) に則って)

- ・支部の担当例会の企画・運営を実施する。
- ・前年度に引き続き県の活動方針に則って特別支援学校との交流を進めていく。
- ・前年度に引き続き児童養護施設との交流・連携を青年経営者会と連携して行なっていく。

具体的な活動: (何をするのか等)

1. 特別支援学校との交流

- ・特別支援学校の実習受け入れを支部内でも呼びかけていく。
- ・上記受け入れ企業があった場合、見学会等も行う。

2. 児童養護施設との交流・連携

- ・青年経営者会が長年行っている交流イベントである、ハタアゲ大会に支部委員会として運営に参加・協力する
- ・上記以外の交流イベント(夏祭り等)にも積極的に参加する。
- ・支部ダイバーシティ委員会としても交流イベントを企画して実施する。

活動計画: (いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

1. 特別支援学校との交流

- ・6 月と 11 月のいずれかの実習に浦上支部から 1 企業以上の受け入れを目指す。

2. 児童養護施設との交流・連携

- ・3 月のハタアゲ大会に支部から 5 名以上の参加を目指す。
- ・青年経営者会と連携して、児童養護施設の子どもや卒園者への職業体験活動を進めていく。

《2025 年度 活動方針》

支部長

情報広報委員会 委員長・野口 博子

活動方針:(2025 年度県・県委員会活動方針(後日提示があります)、同友会理念(今期議案書 P1)に則って)

昨年の広報委員会の目標に準じて、引き続き「広報」の役割を果たしていきたい。

委員会の意向に沿って内外にわかりやすく価値のある情報配信をしていきたい。

会員・未会員の方とのコミュニケーションを円滑にし、信頼関係を築くことを重視します。

具体的な活動:(何をするのか等)

例会やイベントの様子を撮影して記録に残す

皆さまが知りたい情報を収集し、必要とされる情報を発信する

活動計画:(いつ、誰が行なうのか、責任者は誰なのか等)

小さなことから記事にしていき、全体的な情報量を増やしていく(全員)

月ごとに計画をたてて、全体を把握しながら連携をとる(委員長)

上記の内容を月末ごとに総括していく(委員長)